

火災・救急件数(11月末日現在)

◆火災 87件【前年比 -18件】

◆救急 18,157件【前年比 -460件】



12月15日～31日まで

歳末特別火災予防運動実施中!



消すまでは 出ない行かない 離れない

みなさんの大切な尊い命や財産などを火災から守るために、火災予防にご協力をお願いします。



またお出かけ前やお休み前には、必ず火の元の点検をお願いします。

「家の周りには燃えやすい物を置かない」「寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対しない」

「調理中はコンロから離れない」

「ちよつとした心がけや、暖房器具、ガスコンロなど火の取り扱いには十分注意してください。」

「家の周りには燃えやすい物を置かない」「寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対しない」

「調理中はコンロから離れない」

「ちよつとした心がけや、暖房器具、ガスコンロなど火の取り扱いには十分注意してください。」

「家の周りには燃えやすい物を置かない」「寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対しない」

「調理中はコンロから離れない」

「ちよつとした心がけや、暖房器具、ガスコンロなど火の取り扱いには十分注意してください。」

「家の周りには燃えやすい物を置かない」「寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対しない」

「調理中はコンロから離れない」

「ちよつとした心がけや、暖房器具、ガスコンロなど火の取り扱いには十分注意してください。」

「家の周りには燃えやすい物を置かない」「寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対しない」

「調理中はコンロから離れない」

「ちよつとした心がけや、暖房器具、ガスコンロなど火の取り扱いには十分注意してください。」

「家の周りには燃えやすい物を置かない」「寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対しない」

「調理中はコンロから離れない」

「ちよつとした心がけや、暖房器具、ガスコンロなど火の取り扱いには十分注意してください。」

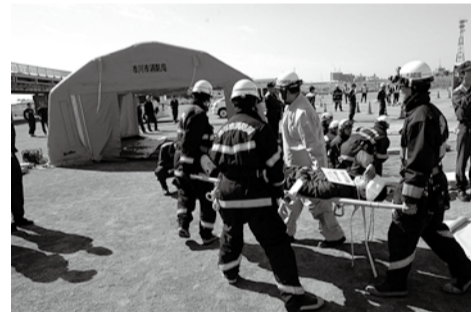
期間中は、消防警備体制を強化し、消防職員・団員がパトロールを行います!



大規模火災対応訓練

消防局では10月15日、16日に大規模災害等対応訓練を実施しました。本訓練は、近年、社会環境の急速な変化により、災害が複雑化及び多様化する傾向にあることから、大規模災害発生時等における円滑な消防体制の構築を図ることを目的としております。

また、訓練内容を事前に隊員には知らせないブライント型訓練とし、15日には東消防署と南消防署による多数傷病者対応訓練、16日には西消防署と北消防署による大規模火災対応訓練を行い、効率的な活動体制の確立を図るとともに、トリアージを活用した傷病者情報の把握や応急救護体制の再確認を行いました。

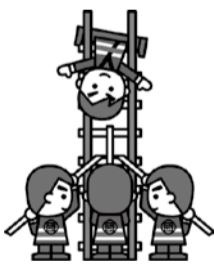


多数傷病者対応訓練

大規模災害等対応訓練を実施!

お知らせとお願い

平成24年から、開催場所が消防訓練場から大洲防災公園(変更となりましたので、ご注意ください。また出初式当日は、近隣住民の方には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



《問い合わせ》

消防総務課

TEL 3333・2149

(平日9時～17時まで)

《内容》

- 部隊観閲
- 消防功労者表彰
- 木やり、はしご乗り、まとい
- 消防音楽隊ドリル
- 特別救助隊救助操作訓練
- 消防団消防操法

《場所》

大洲防災公園(大洲1丁目18番)

※ご来場の際は、最寄の公共交通機関をご利用ください。

《日時》

平成25年1月12日(土)9時30分～11時30分

※荒天時は10時から消防局5階ホールで式典のみ行います。

(実施場所は、消防局テレホンガイドで当日の午前6時から案内いたします。)

TEL 3333・3636



救急隊員の勉強会が開催されました！

10月20日(土)、東葛飾南部地域救急業務メディカルコントロール協議会主催の第24回症例検討会(勉強会)が行徳文化ホールI&Iにて開催されました。

当日は、船橋市、習志野市、鎌ヶ谷市、浦安市、八千代市、市川の救急隊員や医療関係者253人があつまり、救急医療最前線の医師による講義や救急症例、元警察官による救急現場で発生が予測される、救急隊員への暴力行為に対応する方法などの特別講演が行われました。

※東葛飾南部地域救急業務メディカルコントロール協議会とは、市川市を含む6つの市の医療関係者と消防関係者で構成された、救急医療のさらなる向上を図ることを目的に設立された組織です。

第1部 教育講演

東京歯科大学市川総合病院救急部の医師により今回は血管にまつわる救急医療について、わかりやすく講義されました。



教育講演 庄司 医師

第2部 症例検討会

今回は実際にあった3つの救急症例が発表されました。救急隊員の判断や活動について、会場から活発な質問・意見が出され、東京歯科大学市川総合病院救急部の医師からの的確な指導や助言がありました。



症例検討 発表者



助言者 大木 医師

第3部 妨害行為事例対応

元警察官の講師と2名のアドバイザーによる特別講演が行われ公務執行妨害など円滑な救急活動を阻害された場合の対応要領について、会場の全員が熱心に聞き入りま



講師 行政対象暴力担当室 野瀬 室長



アドバイザー 土橋氏、木村氏

もうすぐお正月

お餅などによる 窒息事故にご注意！

食べ物による窒息事故は、一年を通して発生していますが、これから迎えるお正月に餅料理を食べるといふ日本の食文化のためか、この時期にお餅をのどに詰まらせて窒息するという事故が増加します。特に



多いのが、噛む力や飲み込む力が弱くなり、詰まりかけたときにむせる反応が弱くなってきた高齢者による窒息事故です。また、最近ではお餅ばかりでなく、お肉、こんにやく、パン、ゼリーなど様々な食べ物での窒息事故が発生していますので、

※窒息事故を防ぐポイント

- お餅や肉片等は、小さく切って食べやすい大きさにしましょう。
- お茶や水を飲んでのどを湿らせるなど、水分と一緒に食事を摂りましょう。
- 急いで飲み込むことなく、ゆっくり噛んで食べるようにしましょう。
- 食事は1人でなく、家族の方などと一緒に摂るようにしましょう。

第52回 消防職員意見発表会開催

11月21日(水)消防局5階ホールで「第52回市川市消防職員意見発表会」を開催しました。

この発表会は、これからの消防業務のあるべき姿、職務に就いての提案・取り組み方や、消防職員として普段業務を遂行している中で感じていることなどを発表し、併せて意見・表現力の向上を図ることを目的として毎年開催しています。今年も各所属の代表13名が自分の消防に対する熱い思いをテーマに意見を発表しました。

最優秀賞は「安全・安心な街にするためにできること」と題して発表した消防局予防課の鳥家士長、優秀賞は「初心から



最優秀賞の鳥家(左)、優秀賞の伊藤(右)

大型店舗消防総合訓練

11月7日(水)に南行徳2丁目20番25号ダイエー南行徳店で大型店舗消防総合訓練を行いました。

この訓練は秋の火災予防運動週間の一環として行われたもので、ダイエー南行徳店自衛消防隊の訓練と併せて実施し、消防体制の万全を期すとともに市民の防火意識の高揚を図ることを目的としています。

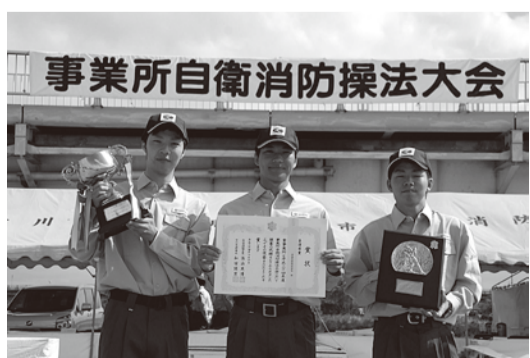


平成24年度事業所自衛消防操法大会開催

10月10日(水)稲荷木消防訓練場において、平成24年度事業所自衛消防操法大会が行われました。

この大会は、市内各事業所の自衛消防隊員が、消火器の使用と屋内消火栓設備の操作技術及び消防操法の基本動作を身につけ、火災等の災害発生時に迅速かつ的確に対応できる自衛消防体制の確立を図ることを目的に開催しているものです。

今年も各事業所から、26チーム(78名)の自衛消防隊員のみなさんが出場し、日頃の訓練成果を存分に発揮しました。大会結果については、次のとおりです。



最優秀賞 京葉瓦斯(株)チーム

- 最優秀賞 京葉瓦斯(株)(男子)
 - 優秀賞 日本毛織(株) ニッケルトッププラザ (男子)
 - 優良賞 TDK(株)テクニカル センター(男子)
 - 敢闘賞 アマゾンジャパン・ロジスティクス(株) NRT1(男子)
- 大会に参加された事業所のみなさん、大変お疲れ様でした。

地域の安全と安心を守る 消防団員募集!

消防団員募集!

- ◇応募資格
市内居住または市内で勤務をしている18歳以上の健康な方
- ◇問い合わせ
警防課 市民防災担当室
Tel 333・2179(平日9時~17時)